

関係の皆さんへ

米子北高等学校

「三学期に向けての学校生活様式」 (実施要項)

- 現在、地域の感染レベルは1であり、山陰地方に新たな陽性患者は確認されていない。
- 二学期に続き、感染症対策の徹底と感染予防を維持することが肝要です。
- ◎**三学期は、新型コロナウイルスに対する「新しい生活様式の維持の段階」とします。**

1. BLEND版の「健康報告」への入力徹底

- BLENDによる健康観察を引き続き実施します。
- 自宅・寮で検温した結果をBLENDに入力。発熱（37.5度以上）を伴う風邪症状、においや味の異常がある場合は、無理な登校は控える。この理由による欠席は、欠席扱いとはしません。感染が心配な場合は、かかりつけ医に相談をし、学校へも連絡をしてください。

2. 学校生活での感染対策・予防について

(1) 生徒の取り組み

- 通学時のマナー：公共交通機関利用の際は、飛沫感染防止の視点からマスク着用徹底。自転車通学生は、十分な間隔(2m以上)を取れる場合には、マスクを外すことを可とします。
- 教室でのマナー：咳エチケット、感染防止の観点からマスク着用を徹底してください。
- 移動時のマナー：教室移動の前後、トイレ使用後の手洗い・手指消毒を徹底してください。

(3) 教育活動上の感染防止策

- 学年集会：感染予防対策を徹底した上で、密の回避、換気を行った上で実施します。
- 教室の換気を徹底：常時換気に併せ、毎時間10分程度換気し、温度・湿度管理をします。
- 教室の消毒徹底：選択授業の後や終礼後に、教室のドアや机等をアルコール消毒します。
- 教室内の間隔幅：教室において、1mを目安に、学級内で最大限の間隔を取ります。
- 授業：マスク着用。グループ活動の際は、飛沫感染防止対策を心がける。
- 職員室：生徒の入室を制限します。生徒は、テープで示した位置で待機します。

(4) 昼食

- 昼食は席を向き合わせず、教室で食べてください。会館で食事をする際も同様です。
- 食べる際には、しゃべらないよう意識してください。（飛沫感染防止策）

(5) 休憩時間

- 一定の距離を保ち、会話は控えめに過ごしましょう。

(6) 部活動

- 県のガイドラインに基づいた活動を行います。